

○義務教育等教員特別手当の運用について

(令和7年12月23日岡人委第268号通知)

義務教育等教員特別手当に関する規則（昭和50年岡山県人事委員会規則第22号。以下「規則」という。）の運用について次のように定め、令和8年1月1日から適用することとしたので通知します。

記

規則第4条関係

この条のただし書の「別表第1の備考及び別表第2の備考に規定する額」を支給する職員は、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第24条第1項の指導要録の学級担任欄又はホームルーム担任欄に記載される職員であって、各月の初日（4月については、4月1日から学校教育法施行令（昭和28年政令第340号）第29条第1項の規定により定められた当該年度の最初の学期を開始する日までの間で、校長が規則第3条の2第1号に規定する業務（以下「学級担任業務」という。）を担う職員を決定した日とする。）に、学級担任業務を担うものとする。